



## 考動力コンピテンシー 「社会力」を育む推奨プログラム

プログラム名をクリックで  
詳細ページに移ります

2023年度の情報を元に構成されているため  
最新情報についてはリンク先担当窓口へ確認してください

### プログラム

### 内容

知財インターンシップ  
(問い合わせ窓口：研究支援・社会連携G (社会連携))

**実践的な経験を積む**：インターンシップを通じて、実際のビジネスシーンで知的財産権をどのように活用できるのか学び、知的財産権の保護が社会にどのように貢献するかを理解しましょう。また企業訪問等の実践を通じて、社会的な責任感と貢献意識を養うことができます。

人権問題フィールドワーク

**人権の尊重と理解を深める**：人権問題に直接触れることで、社会的な課題に対する深い理解と共感を育みましょう。異なる背景を持つ人々の視点を学び、より公正な社会の実現に向けて考えるきっかけになります。

3大学連携オンライン講座「琵琶湖ツーリズム！  
～大学生で考える環境ボランティアの未来～」

**環境問題への意識を高める**：琵琶湖の環境保全に関する知識を深め、特定外来生物の駆除活動を実施する目的について考えましょう。琵琶湖の生態系への影響を理解し、具体的な対策を学ぶことができ、環境問題に気づくきっかけを得ることができるプログラムです。

「マイクロプラスチック・ストーリー  
ぼくらが作る2050年」映画上映会&座談会

**環境問題に対する意識を持つ**：マイクロプラスチック問題について学び、日常生活での環境に優しい選択を意識しましょう。映画や座談会を通じて、環境問題に対する理解を深め、行動を変えるきっかけにしてください。

カーボンニュートラル夏季短期学習プログラム

**気候変動問題に他大学生・自治体とともに取り組む**：カーボンニュートラルの知識や社会のために行動する実践力を身につけることができます。北海道大学および法政大学との合同プログラムのため、他大学の学生との交流・対話を通して、自身の考え方を広げることもできます。指定科目の修得と合わせることでオープンバッジの発行が可能です。

企業見学会

**産業界の理解を深める**：企業見学を通じて、異なる業界の働き方や企業文化を学びましょう。実際のビジネス環境を体験することで、キャリア形成に役立つ洞察を得ることができます。

国際協力セミナー  
(問い合わせ窓口：国際部)

**国際的な課題に対する理解を深める**：国際協力・SDGs文化の醸成やネットワークの維持・拡大を目的として、国際協力セミナーを実施しています。各分野の専門家による講演を通して、世界的な問題について学びつつ、グローバルな視野を持ち、国際社会にどのように貢献することができるのか考えることができます。

国際協力ガイダンス  
(問い合わせ窓口：国際部)

**国際協力への参加機会を探求する**：将来、国際協力の実際の活動に参加しようというきっかけづくりを目的として国際協力ガイダンスを実施しています。国際協力の場で活躍しているかたから実際の活動を学びつつ、グローバルな視野を持ち、将来国際社会にどのように具体的に貢献することができるのか考えることができます。

## 考動カコンピテンシー「社会力」を育む推奨プログラム

| プログラム                         | 内容  |
|-------------------------------|---|
| <u>国際協力ボランティア実習</u>           | <b>グローバルな視点を持ち社会を学ぶ</b> ：海外でのボランティア活動を通じて、国際協力の現場に触れます。この経験を通じて、世界的な課題に対する理解を深め、グローバルな視点を養いましょう。異文化理解と協力の精神は、国際社会での貢献に不可欠です。  |
| <u>普通救命講習</u>                 | <b>緊急時の対応能力を身につける</b> ：救命講習を受けることで、緊急時に役立つ基本的な救命技術を学びましょう。このスキルは、あらゆる状況での安全と他人への貢献に直結します。   |
| <u>スチューデント・アシスタント（授業支援SA）</u> | <b>授業運営を学生がアシスト</b> ：授業のセッティングや学習環境を整える役割を担います。問題解決力やチームで活動するためチームワークを培う力も養うことができます。  |
| <u>SDGsキャンパスサポーター</u>         | <b>社会課題の解決に向けた考動力を培う</b> ：学部・学年の異なる多様な仲間とともに社会課題の解決のために活動できます。SDGs推進に取り組む企業や自治体との連携を通じて、SDGsに関する実践スキルを獲得できます。また、メンバーが主体となって様々な企画・立案を行うこともできるため、企画力やプレゼン力等の基礎能力を磨くこともできます。 |